

第61回

全国乳児院研修会 開催要綱

1 趣 旨

児童虐待対応相談件数の一貫した増加、子どもの貧困問題の深刻化、ひとり親家庭等の自立支援など、子ども・子育てをめぐる課題は多様化しています。

これらの課題を背景に改正児童福祉法が今年度から本格施行されたことも踏まえ、乳児院には、健全育成にかかるリスクの高い子どもなどを適切に養育することにとどまらず、家庭や里親に対する専門的な支援の充実も求められています。そのためには、養育・支援の質の向上と充実が欠かせません。

そこで全乳協では、人材育成の重要性に鑑み「乳児院の研修体系」を作成・改訂し、さらに、初任職員・中堅職員向けの「研修小冊子」を用いて階層別に学ぶべき内容の基盤を整え、研修を展開すべく取り組んでいます。

こうした状況を踏まえ、本研修会は、「乳児院の研修体系」に基づき、乳児院職員に必要とされる専門的な養育の知識や技術等を学ぶとともに、実践報告等を通じて各施設の取り組みを共有し、乳児院職員としての専門性を向上させることを目的として開催します。

2 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会

3 後 援 (予定)

厚生労働省、和歌山県、和歌山市、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

4 期 日

平成 **29** 年 **7** 月 **5** 日(水) ~ **7** 日(金)

5 会 場

ホテルアバローム紀の国

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北 2-1-2
TEL : 073-436-1200 FAX : 073-436-8866

6 参 加 費

15,000 円 (宿泊費・食費・交流会費を除く)

7 参加対象者

乳児院施設長もしくは代行者、法人役員、乳児院職員、
児童福祉施設職員、行政職員、社会福祉協議会職員、
その他乳幼児養育・保育に関心のある方。

本研修会は、「改訂 乳児院の研修体系」(平成 27 年 3 月、全国乳児福祉協議会)のなかで、全国で行うべき研修として位置づけられている“乳児院の中級以上の職員(概ね 3 年目以上、またはそれに等しい業務経験と研修履歴のある職員)”を対象とした研修です。

本研修修了者には、「研修体系」に基づいたポイント(5ポイント)が付与され、「受講証明書」を発行いたします。

8 参加定員

250 人

7月5日(水)

日 程	プログラム	テーマ、講師等
12:30 ~ 13:30	受 付	
13:30 ~ 13:55	開 会 式	
14:00 ~ 14:45	基 調 報 告	全国乳児福祉協議会 会長 平田ルリ子
14:45 ~ 15:00	休 憩	
15:00 ~ 16:30	基 調 講 演	《テーマ》「乳児院の可能性」 【講 師】浜松市子どものこころの診療所 所長 山崎 知克氏
16:30 ~ 17:30	ポスターセッション	
18:00 ~ 20:00	交 流 会	

7月6日(木)

日 程	プログラム	テーマ、講師等
9:00 ~ 9:30	報 告	全乳協の人材育成に関する取り組み報告 【講 師】十文字学園女子大学 准教授 潮谷 恵美 氏
9:30 ~ 12:00	実 践 報 告 ・ 研 究 発 表	【発表者】 ①第42回資生堂児童福祉海外研修報告 大阪府・乳児院聖母託児園 主任保育士 後谷 静加 氏 ②全国の乳児院における食物アレルギーの実態調査報告 大阪府・大阪乳児院 看護師 井上 美穂 氏、 管理栄養士 井島 智美 氏、看護師 吉村 真帆 氏 ③多くの情報に翻弄される里親や保護者への食支援活動報告 愛知県・赤ちゃんの家さくらんぼ 栄養士 林 優子 氏 ・衆善会乳児院 管理栄養士 原田さつき 氏
12:00 ~ 13:00	休 憩	
13:00 ~ 17:00	分 科 会	第1分科会 《テーマ》記録から見る乳児院入所児の変化と必要な支援について 【講師】お茶の水女子大学基幹研究院 准教授 青木紀久代 氏 第2分科会 《テーマ》小規模グループケアの課題と今後の対策について 【講師】十文字学園女子大学 准教授 潮谷 恵美 氏 第3分科会 《テーマ》飲まない、食べない子どもへの対応 【講師】昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門 講師 内海 明美 氏

7月7日(金)

日 程	プログラム	テーマ、講師等
9:30 ~ 11:00	特 別 講 演	《テーマ》「子どもの育ちをつなぐ“telling”」 【講師】神戸大学大学院人間発達環境学研究所 教授 河崎 佳子 氏
11:05 ~ 11:15	閉 会 式	



第1分科会



「記録から見る乳児院入所児の変化と必要な支援について」

講師：青木紀久代 氏（お茶の水女子大学基幹研究院 准教授）

乳児院においては、入所児の心身の状況や家庭環境、養育の状況等について適宜記録や観察を行い、職員間での必要な共有のもと、関わり方の見直しや適切な愛着（アタッチメント）の形成など、質の高い支援につなげていく必要があります。

本分科会では、乳児院の養育場面における観察等の記録から見える入所児の変化とそこから必要となる支援のあり方について取り上げます。



第2分科会



「小規模グループケアの課題と今後の対策について」

講師：潮谷 恵美 氏（十文字学園女子大学 准教授）

乳児院における小規模グループケアにあたっては、子どもの生命を守り育む乳児院の特性や機能を踏まえたとき、養育の質の向上にむけた職員全体的な教育・研修、職員の勤務や運営の体制整備、職員配置が薄くなる夜間や緊急一時保護の受け入れ時の対応など、様々な課題が指摘されています。

本分科会では、各施設における小規模グループケアの実践とそこから生じる課題を取り上げ、今後の必要な対策について協議します。



第3分科会



「飲まない、食べない子どもへの対応」

講師：内海 明美 氏

（昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門 講師）

乳児院における食事の支援は、発達、栄養管理、アレルギー等への配慮のほか、乳幼児が楽しく自ら食べようとする意欲を育てるという観点からも重要なポイントとなります。そのなかで、哺乳や積極的な食事に難がある子どもへの対応に苦慮する乳児院も多くあります。

本分科会では、乳児の摂食機能の発達等に精通される講師の助言のもと、飲まない、食べない子どもへの必要な対応、支援のあり方を考えます。

11 施設実践等紹介プログラムの実施について

(1) 活動を紹介するポスターセッション

各施設における養育の実践や工夫、研究成果等を幅広く紹介しあうプログラムとして実施します。
(テーマの指定はありません)

募集については、別途案内文書をご覧ください。

(2) 広報誌・お便り紹介コーナー

各乳児院が発行している広報誌やお便りなどを全国で紹介・閲覧するコーナーを設けます。募集については、別途案内文書をご覧ください。

12 参加・宿泊・食事・交流会等の申込みについて

(1) 締切 平成 29 年 6 月 16 日 (金)

(2) 申込書の送付先および参加費・宿泊費等送金先

名鉄観光サービス株式会社和歌山支店 (別添案内書参照)

(3) 申込み後の変更・取り消しについて

変更・取消が必要な場合の手続きや条件は、【参加登録・宿泊・交流会等のご案内】の6ページにご案内しています。

13 申込書記入事項の取扱いについて

申込書に記入された個人情報、とりまとめ先(名鉄観光サービス(株)和歌山支店)が申込者との連絡の際に使用します。また、本会事務局に提供されます。

宿泊や交流会、昼食をお申し込みの場合は、宿泊機関等の提供するサービスの手配や受領のための手続きに利用するほか、利用するにあたって必要とされる範囲内で当該機関等に提供します。

本会では、申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」「施設名・所属名」「参加者名」「役職」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷します。参加者名簿は、参加者相互の情報交換・交流促進を図るための基礎的資料とすることが目的です。また、下記 14. の保険手続きのため、必要な情報を利用・提供します。

14 保険加入のご案内

(1) 行幸用保険

主催者が、参加者全員分の加入を申し込みます。そのため本研修会の申込書には、性別・年齢の記入欄がございますので、ご了解ください。この保険では、研修会参加中および往復途上のケガや賠償責任が補償されます。

(2) 旅行傷害保険

(1) の補償をさらに厚くするための保険は、別添【参加登録・宿泊・交流会等のご案内】の4ページに案内しています。

問い合わせ先

〔研修会内容等〕 全国乳児福祉協議会事務局担当：星野
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
全国社会福祉協議会・児童福祉部
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509
※手話通訳、要約筆記など、参加にあたりご要望があれば、
ご相談ください。

〔参加・宿泊等〕 名鉄観光サービス株式会社和歌山支店 担当：西川
〒640-8158 和歌山県和歌山市 12 番丁 31 番地
TEL 073-423-4975 FAX 073-423-4980
※営業時間：月～金曜日 9:00～18:00
(定休日：土日・祝日)